

# 令和6年フェロモントラップによるコナガ誘殺消長

試験場・病害虫防除所で実施したフェロモントラップによる誘殺消長調査の結果です。

## 【コメント】

- ・塩尻市では、4月上旬、6月第6半旬、7月第5半旬、10月上旬等、誘殺頭数がやや高い時もあったが、概ね平年と比べ少ない誘殺頭数であった。
- ・小諸市では、4月以降、平年と比べやや多い誘殺頭数で推移していたが、7月下旬～9月下旬は、平年と比べ少なかった。
- ・上田市菅平高原では、ほぼ平年並の誘殺頭数で推移していたが、7月第5半旬～9月中旬は、平年と比べ誘殺頭数はやや多かった。
- ・原村では、5月～6月上旬、7月下旬～8月中旬、9月中旬～10月下旬と、誘殺の山が3回あり、この期間は平年と比べ誘殺頭数が多かった。
- ・朝日村では、6月第5半旬まで平年と比べ少ない誘殺頭数であったが、その後はほぼ平年並で推移し、9月は平年と比べ誘殺頭数が多かった。
- ・大町市では、平年と比べ少ない誘殺頭数で推移していたが、8月下旬に誘殺頭数が急増し、9月の誘殺頭数は平年と比べかなり多かった。
- ・長野市上ヶ屋では、平年と比べ少ない誘殺頭数で推移していたが、8月下旬に急増し、9月は平年と比べ誘殺頭数が多かった。



